

平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年11月12日

上場会社名 株式会社 SRAホールディングス
 コード番号 3817 URL <http://www.sra-hd.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鹿島 亨
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部財務部長 (氏名) 吉村 茂
 四半期報告書提出予定日 平成21年11月13日
 配当支払開始予定日 —

上場取引所 東

TEL 03-5979-2666

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	15,967	△17.8	687	△52.3	709	△51.3	355	△50.1
21年3月期第2四半期	19,430	—	1,440	—	1,455	—	711	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	25.66	—
21年3月期第2四半期	51.41	51.36

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	25,717	14,377	55.4	1,029.86
21年3月期	26,519	14,164	53.0	1,014.91

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 14,252百万円 21年3月期 14,046百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	—	—	40.00	40.00
22年3月期	—	—	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	40.00	40.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,600	△22.0	2,740	△28.3	2,740	△29.6	1,450	△29.0	104.77

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
 新規 — 社 (社名) 除外 — 社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
 ② ①以外の変更 無

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他 をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第2四半期	15,240,000株	21年3月期	15,240,000株
② 期末自己株式数	22年3月期第2四半期	1,400,227株	21年3月期	1,400,198株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第2四半期	13,839,798株	21年3月期第2四半期	13,839,802株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

なお、上記業績予想に関する事項は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 3. 連結業績予想に関する定性的情報 をご覧ください。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間(平成21年4月1日から平成21年9月30日まで)におけるわが国経済は、在庫調整が一巡し、個人消費に持ち直しの兆しが見えるとともに、政府の経済対策の効果もあって、景気の持ち直しの動きがみられましたが、企業収益の大幅な減少、設備投資の減少、雇用情勢の悪化などにより依然として不透明な状況で推移しました。情報サービス産業におきましては、企業収益の減少を背景に、顧客のIT投資抑制の継続等により、厳しい事業環境が続いております。

このような状況のもと、当社グループは、営業プロセスの構築による安定的な受注体制の確立、生産性の向上およびオフショア開発による粗利益率の向上、販管費の抑制等を推進しました。併せて、中期経営計画の重点課題である「海外ビジネスの収益機会の拡大」に対する取り組みとして、本年2月の「当社と株式会社SJIの業務・資本提携」に続き、システム開発を中心としたSIにネットワーク構築の無線通信分野を加えてビジネス拡充を図るため、当社子会社のSRA OSS, Inc. が無線接続機器市場で実績を有するProxim Wireless Corporationと業務・資本提携を行いました。

当社グループの第2四半期連結累計期間の業績は以下のとおりとなりました。

主要子会社である株式会社AITにおいては、厳しい事業環境のなか積極的な拡販活動により、前年同期実績を若干上回る結果となりました。中核事業会社の株式会社SRAは、主力の開発事業において受注拡大に努めたものの、主要顧客の証券業、製造業および通信業向けの受注が大幅に減少し、株式会社ソフトウェア・サイエンスは、顧客の開発案件の内製化により受注が減少しました。また、一部の海外子会社においても米国経済の後退の影響を受け受注が大幅に減少しました。その結果、売上高は15,967百万円(前年同期比17.8%減)となりました。

損益面につきましては、オフショア開発の推進、内製化、生産性の向上等による粗利益の確保と販管費の抑制に努めたものの、売上高の減少、証券業の受注単価の想定以上の下落、検収時期が下期の仕掛りプロジェクトにおいて、顧客の要望に対応することにより多額の費用が追加発生する恐れのあるものを、工事損失引当金として計上したこと等により粗利益が減少しました。この結果、営業利益は687百万円(前年同期比52.3%減)、経常利益は709百万円(前年同期比51.3%減)、四半期純利益は355百万円(前年同期比50.1%減)となりました。

事業の種類別セグメントの業績は次のとおりです。

① 開発事業

開発事業におきましては、事業環境は依然厳しく、証券業、製造業および通信業向けの受注が大幅に減少した結果、当事業の売上高は8,368百万円(前年同期比21.6%減)となりました。

② 運用・構築事業

運用・構築事業におきましては、学校関連、企業向けともに受注が減少したことにより、当事業の売上高は2,091百万円(前年同期比15.3%減)となりました。

③ 販売事業

販売事業におきましては、株式会社AITにおいて、サーバーを中心とする機器販売で大型案件の受注があったものの、株式会社SRAの機器販売およびパッケージ販売が低調だったことにより、当事業の売上高は5,506百万円(前年同期比12.3%減)となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期における財政状態は、前期末と比較して、仕掛品が677百万円、短期貸付金が519百万円増加いたしましたが、売上債権の回収により受取手形及び売掛金が2,578百万円、仕入債務等の支払により現金及び預金が818百万円減少しましたため、流動資産は2,028百万円減少し、19,570百万円となりました。また、固定資産は投資有価証券の取得及び時価評価等により1,226百万円増加し、6,146百万円となりました。この結果、資産合計は801百万円減少し、25,717百万円となりました。

一方、負債合計は買掛金が644百万円減少したこと及び法人税等の支払により未払法人税等が410百万円減少したこと等により、1,015百万円減少し、11,339百万円となり、純資産合計はその他有価証券評価差額金の増加等により、213百万円増加し、14,377百万円となりました。

(連結キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金および現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ869百万円減少し、10,883百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次の通りであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により資金は、1,177百万円増加いたしました。

これは、主に売上債権の減少2,589百万円、税金等調整前四半期純利益665百万円等のプラス要因と、法人税等の支払789百万円、仕入債務の減少640百万円、たな卸資産の増加534百万円等のマイナス要因によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により資金は、1,466百万円減少いたしました。

これは、主に投資有価証券の取得846百万円、貸付による支出506百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により資金は、584百万円減少いたしました。

これは、主に配当金の支払553百万円によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

通期においても厳しい事業環境の継続が予想されるなか、当社グループは、第2四半期累計期間において計上した工事損失引当金については、顧客との交渉により発生費用圧縮の可能性も十分残されており、国際会計基準の時価主義の流れを理解しダウンサイドリスクを早期に開示するというスタンスで計上したものであります。さらに、第2四半期累計期間におけるグループ各社の粗利益計画の達成状況を踏まえ、当該期間で計画未達となった粗利益を下期でリカバリーする計画をグループ全体で推進しております。従って、現時点では平成21年5月14日に公表しました平成22年3月期(通期)の連結業績予想は変更ありません。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

会計処理基準に関する事項の変更

請負工事に係る収益の計上基準については、従来、工事完成基準を適用しておりましたが、「工事契約に関する会計基準」(企業会計基準第15号 平成19年12月27日)及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」

(企業会計基準適用指針第18号 平成19年12月27日)を第1四半期連結会計期間より適用し、第1四半期連結会計期間に着手した工事契約から、当第2四半期連結会計期間末までの進捗部分について成果の確実性が認められる工事については工事進行基準(工事の進捗率の見積りについては、あらかじめ契約上の成果物を作業工程単位に分割するとともに各作業工程の価値を決定し、決算日において完了した作業工程の価値が全作業工程に占める割合をもって作業進捗度とする)を、その他の工事については工事完成基準を適用しております。

なお、これによる売上高、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

5. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,516	10,335
受取手形及び売掛金	5,022	7,613
有価証券	1,502	1,503
商品及び製品	418	558
仕掛品	1,249	571
繰延税金資産	520	461
その他	1,346	591
貸倒引当金	△4	△37
流動資産合計	19,570	21,599
固定資産		
有形固定資産		
建物	254	254
減価償却累計額	△165	△157
建物(純額)	89	97
機械装置及び運搬具	728	717
減価償却累計額	△659	△646
機械装置及び運搬具(純額)	69	71
土地	0	0
その他	101	100
減価償却累計額	△68	△66
その他(純額)	33	33
有形固定資産合計	192	202
無形固定資産		
その他	451	429
無形固定資産合計	451	429
投資その他の資産		
投資有価証券	2,641	1,314
繰延税金資産	1,595	1,677
その他	1,443	1,413
貸倒引当金	△40	△10
投資損失引当金	△136	△107
投資その他の資産合計	5,502	4,287
固定資産合計	6,146	4,920
資産合計	25,717	26,519

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,058	2,702
短期借入金	2,337	2,368
未払法人税等	332	743
未払消費税等	161	414
未払費用	550	658
賞与引当金	603	568
役員賞与引当金	5	0
工事損失引当金	245	—
その他	659	542
流動負債合計	6,954	7,999
固定負債		
社債	300	300
退職給付引当金	3,639	3,620
役員退職慰労引当金	434	422
負ののれん	11	13
固定負債合計	4,385	4,356
負債合計	11,339	12,355
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000	1,000
資本剰余金	4,483	4,483
利益剰余金	9,319	9,518
自己株式	△894	△894
株主資本合計	13,909	14,107
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	470	60
為替換算調整勘定	△127	△121
評価・換算差額等合計	343	△61
新株予約権	89	83
少数株主持分	35	34
純資産合計	14,377	14,164
負債純資産合計	25,717	26,519

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	19,430	15,967
売上原価	15,585	13,409
売上総利益	3,844	2,557
販売費及び一般管理費	2,404	1,869
営業利益	1,440	687
営業外収益		
受取利息	20	9
受取配当金	8	19
有価証券売却益	5	—
その他	29	26
営業外収益合計	63	55
営業外費用		
支払利息	27	19
その他	20	14
営業外費用合計	48	33
経常利益	1,455	709
特別利益		
固定資産売却益	—	0
特別利益合計	—	0
特別損失		
投資損失引当金繰入額	—	29
投資有価証券評価損	—	10
関係会社株式評価損	10	—
会員権評価損	22	—
その他	1	3
特別損失合計	34	43
税金等調整前四半期純利益	1,420	665
法人税、住民税及び事業税	775	383
法人税等調整額	△75	△73
法人税等合計	700	310
少数株主利益	8	0
四半期純利益	711	355

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,420	665
減価償却費	121	113
会員権評価損	22	0
退職給付引当金の増減額(△は減少)	83	17
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	6	12
賞与引当金の増減額(△は減少)	5	34
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△33	4
貸倒引当金の増減額(△は減少)	11	△1
投資損失引当金の増減額(△は減少)	—	29
受取利息及び受取配当金	△28	△28
支払利息	27	19
投資有価証券評価損益(△は益)	—	10
固定資産売却損益(△は益)	—	△0
固定資産除却損	1	0
関係会社株式評価損	10	—
売上債権の増減額(△は増加)	1,552	2,589
たな卸資産の増減額(△は増加)	△756	△534
仕入債務の増減額(△は減少)	△492	△640
その他の負債の増減額(△は減少)	△494	208
未払消費税等の増減額(△は減少)	△173	△253
その他	26	△290
小計	1,309	1,957
利息及び配当金の受取額	28	28
利息の支払額	△28	△18
法人税等の支払額	△1,715	△789
営業活動によるキャッシュ・フロー	△405	1,177
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△37	△18
有形固定資産の売却による収入	—	1
無形固定資産の取得による支出	△53	△59
投資有価証券の取得による支出	△65	△846
投資有価証券の売却による収入	—	19
貸付けによる支出	△21	△506
貸付金の回収による収入	7	12
定期預金の預入による支出	—	△70
定期預金の払戻による収入	—	20
その他	△30	△18
投資活動によるキャッシュ・フロー	△200	△1,466

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	227	△21
長期借入金の返済による支出	△14	△10
社債の発行による収入	300	—
社債の償還による支出	△300	—
自己株式の取得による支出	—	△0
配当金の支払額	△553	△553
財務活動によるキャッシュ・フロー	△341	△584
現金及び現金同等物に係る換算差額	△22	3
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△969	△869
現金及び現金同等物の期首残高	11,265	11,753
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,296	10,883

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)

	開発事業 (百万円)	運用・構築 事業 (百万円)	販売事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全 社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	10,679	2,471	6,279	19,430	—	19,430
(2) セグメント間の内部売上 高又は振替高	14	125	262	402	(402)	—
計	10,693	2,596	6,542	19,832	(402)	19,430
営業利益	1,634	557	543	2,736	(1,295)	1,440

当第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)

	開発事業 (百万円)	運用・構築 事業 (百万円)	販売事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全 社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	8,368	2,091	5,506	15,967	—	15,967
(2) セグメント間の内部売上 高又は振替高	13	132	225	370	(370)	—
計	8,381	2,224	5,731	16,337	(370)	15,967
営業利益	764	470	317	1,553	(866)	687

- (注) 1. 当社の事業区分の方法は、サービスの種類、性質等の類似性を考慮して区分しております。
2. 第1四半期連結会計期間より「工事契約に関する会計基準」(企業会計基準第15号 平成19年12月27日)及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第18号 平成19年12月27日)を適用しておりますが、これが各セグメントに与える影響は軽微であります。

〔所在地別セグメント情報〕

前第2四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年9月30日）

	日本 (百万円)	その他の地域 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	17,408	2,021	19,430	—	19,430
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	13	18	31	(31)	—
計	17,421	2,039	19,461	(31)	19,430
営業利益	1,564	167	1,732	(291)	1,440

当第2四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年9月30日）

	日本 (百万円)	その他の地域 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	14,399	1,568	15,967	—	15,967
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	167	13	180	(180)	—
計	14,566	1,581	16,147	(180)	15,967
営業利益	707	162	869	(182)	687

(注) 1. 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。

2. 本邦以外の区分に属する国又は地域のそれぞれに属する売上高が少額のため、その他の地域で一括して記載しております。

その他の地域に属する主な国……米国、オランダ

3. 第1四半期連結会計期間より「工事契約に関する会計基準」（企業会計基準第15号 平成19年12月27日）及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第18号 平成19年12月27日）を適用しておりますが、これが各セグメントに与える影響は軽微であります。

〔海外売上高〕

前第2四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年9月30日）

	その他の地域	計
I 海外売上高（百万円）	2,024	2,024
II 連結売上高（百万円）	—	19,430
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	10.4	10.4

当第2四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年9月30日）

	その他の地域	計
I 海外売上高（百万円）	1,568	1,568
II 連結売上高（百万円）	—	15,967
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	9.8	9.8

(注) 1. 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。

2. 国又は地域の区分は、主な国又は地域のそれぞれに属する売上高が少額のため、その他の地域で一括して記載しております。

その他の地域に属する主な国……米国、オランダ

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

6. その他の情報

生産、受注及び販売の状況

当第2四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年9月30日）

(1) 生産実績

事業の種類別セグメントの名称	金額（百万円）	前年同期比（％）
開発事業	8,937	75.3
運用・構築事業	2,110	84.3
合計	11,048	76.8

(2) 仕入実績

事業の種類別セグメントの名称	金額（百万円）	前年同期比（％）
販売事業	3,238	96.4
合計	3,238	96.4

(3) 受注状況

事業の種類別セグメントの名称	受注高 （百万円）	前年同期比 （％）	受注残高 （百万円）	前年同期比 （％）
開発事業	9,257	71.0	4,323	57.7
運用・構築事業	1,639	62.5	1,335	68.6
販売事業	5,894	98.5	3,010	114.9
合計	16,791	77.6	8,669	71.9

(4) 販売実績

事業の種類別セグメントの名称	金額（百万円）	前年同期比（％）
開発事業	8,368	78.4
運用・構築事業	2,091	84.7
販売事業	5,506	87.7
合計	15,967	82.2